

J E M A S 2026 年 7 月 総会 及び 付帯講演会

～中東紛争やウクライナ侵攻が巻き起こす地球温暖化問題の混乱と課題～

今年 3 月に発生した米国やイスラエルによるイラン攻撃・レバノン侵攻により、これまで世界が一丸となって進めてきた地球温暖化対策、D E I をはじめとする各種の取組が空中分解する局面に直面しています。

この他、米国第一の独善的視点による各種の政治活動、大学や研究機関に対する介入、加えて国際面では継続しているウクライナ問題に加えて、米国等による中東紛争や中南米への政治介入等が世界の平和や安定的な発展に大きな混乱をもたらしていることはご承知のとおりです。

世界の科学者、研究者はこの動きに対して抗議していますが、現時点では残念ながら、この流れは変わっていないように思われます。しかし、気候変動やエネルギー問題は、生物多様性や、プラスチック汚染といった関連課題と一体的に取り組む必要があることは当然です。

今回の総会付帯講演会には、jemas-talk でもこの問題に関する数多くの投稿をいただいている松下先生を講師としてお招きし、最近の各種の問題解決に関する色々な方のご意見を踏まえ、改めて我々及び我が国が取組むべき課題についてご講演いただくことにしました。なお、本講演会はリアルと Zoom を併用したハイブリッド方式で実施することといたします。

なお、本講演会に先立ち、14 時～14 時 30 分 今年度の J E M A S 総会を開催します。

日 時： 2026 年(令和 8 年) 7 月 20 日(月) 14:30～16:30

今年は毎年の日曜日ではなく 20 日の月曜日（ただし休日）としています。

リアルでご参加の方は 14 時 15 分までに会場にご参集ください。リアル会場は東京メトロ・銀座線京橋駅の銀座側出口に直結している東京スクエアガーデン 6 F の中央区立環境情報センターです。詳細地図は別紙ご参照ください。セミナー終了後、有志の方と講師を交え近くの居酒屋（別途連絡します）で意見交換会を予定しています。

Zoom ご参加の方の受付開始は 13 時 50 分を目途に準備いたします。

又、Zoom へのアクセス URL は参加申込者に、2～3 日前に改めて連絡します。

講演テーマ：複合的世界危機の下での気候・エネルギー・安全保障

——日本がとるべき脱炭素・平和・自律の戦略 **14:30～16:00**

講 師： 松下 和夫様

1971 年東大卒。1976 年ジョンズ・ホプキンス大院修了。1972 年に環境庁入庁。大気規制課長、環境保全対策課長等を歴任。OECD 環境局（本部パリ）、国連地球サミット事務局（本部ジュネーブ）でも勤務。2001～13 年まで京都大学大学院教授（地球環境政策論）。現在、京都大学名誉教授、地球環境戦略研究機関（IGES）シニアフェロー、日本 GNH 学会会長等。

個人ホームページ <https://www.iges.or.jp/jp/about/staff/matsushita-kazuo>

質疑応答および意見交換

16:00～16:30

主 催：NPO 法人日本環境管理監査人協会（JEMAS）、共 催：一般社団法人 エコステージ協会

お申し込み：以下の事項を記入し、メールにて送付ください。参加費は無料です。

申し込み期限 7 月 12 日（日）24 時としますので**厳守**ください。

講演資料は、講演会の数日前に J E M A S の H P の会員専用欄にアップします。

会員外の方で資料ご希望の方はセミナー受付係に連絡ください。2000 円でお分けいたします。

JEMAS の H P は以下の通りです。 <http://jemas.net>

セミナー申し込み先：受付はセミナー受付係宛 E-メール：fukoyama@east.cts.ne.jp

①参加者御氏名

②ご所属（お差支えない場合）

③連絡先の mail address

④参加の形態 I 会場で参加 意見交換会参加の有無も連絡ください。
 II Zoomで参加

J E M A S 、 総会・付帯講演会の会場ご案内

東京都中央区京橋3丁目1番1号 東京スクエアガーデン 6 F
<http://eic-chuo.jp/>

■京橋・東京スクウェアガーデン／6階中央区環境情報センター

